

キャラクター名  
黒野 宏司

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ブラム=ストーカー		ワークス	レネガイドビーイングA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	15歳	性別	男性
覚醒	死	衝動	解放	初期侵食率	36	%
出自	天涯孤独	経験	死と再生	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1	1	調達		
運転:			芸術:料理作成	2		知識:			情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
レールガン「加速電磁砲」	白兵	6r+2	6	8		装甲無視 C15
シャープネスブレイド	白兵	7r+2	6	8		装甲無視 C13
『αMODE』最大出力	白兵	7r+2	6	27	100% ドッジD-1個	装甲無視 C18

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
凧剛毅	P	N	
木天	P 尊敬	N 恐怖	
白いもふもふ	P 幸福感	N 不安	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
小此木	P	N	

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1		オート	至近	自身	自動		
効果:	衝動判定のダイス+LV+D							
オリジン:アニマル	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	素手の攻撃力を+LV×2							
骨の剣	1	3	マイナー	至近	自身			
効果:	攻撃力LV+5とガード値6にする							
コンセ:ブラムストーカー	2	2	メジャー					
効果:	C値-LV							
鮮血の一撃	5	2	メジャー	武器	単体	白兵		
効果:	攻撃ダイスを+LV+1個する							
伸縮腕	2	2	メジャー	視界		白兵		
効果:	判定ダイス-3-LV個する							
血の宴	1	3	メジャー	-	範囲	白兵	SLV/回	
効果:	対象を範囲選択に変更する							
渴きの主	1	4	メジャー	-	-	白兵		
効果:	HPをLV×4回復 装甲無視							
ブラッドバーン	3	4	メジャー	-	-	-	80	
効果:	攻撃力+LV×4							
異形の歩み	★							
効果:	どこでも移動可能。							
異形の痕	★							
効果:	右手が変色している。							
ブラッドリーディング	★							
効果:	血や体液から情報を得る							
効果:								

「戦闘プロトコル起動。[get ready for [α-mode]] 《COMPLETE》」「お前が気に入らない。理由はそれだけで十分だ。」  
「腕は大切だ。繋がりを失うのは怖い。だから決してその腕を離しはしない。」  
幼少のころ、両親の忘れ物の資料を届けに研究所に入ったことがあり、そこで実験体のTYPEシリーズを目にすることとなる。咄嗟に隠れ、その場をやりすごした。しかし、外部から突如爆発に巻き込まれてしまう。吹き飛ばされたと同時に激しい痛みと腕が動かない感覚があったことだけ覚えている。その後の記憶が無いが右腕が自分の肌と比べて色が違う。それ以来、右腕が動くか確かめるように無意識に右手を握る癖がある。トラウマとして自分の腕が傷つくもしくは損失ことやTEPE-αの腕を狙ってくる対象に対して攻撃的な態度をとることがある。

覚醒してからは首輪をつけた白いもふもふが見えるようになった。もふもふは右腕のαの残留思念らしい。どうやら名前を思い出せないので、そして普段は周りには見えない。見える対象は黒野、ウロボロスシンドローム所持者、TYPE-シリーズ、賢者の石所持者、オモイデ様。同じ様な妖精さんである。もふもふの特徴として黒野からある程度の範囲をふよふよしている。周りから見えないため、女性の下着を覗く変態である。ズボンでなければもふもふが下着の色を口出してしまふ。なので黒野は反射的にパンツの色を口に出してしまふ。そのせいで周りからすげこまじ扱われることもあるとか。

TYPE-α TYPEシリーズの中の始まりを意味するために作られた存在。TEPEシリーズのプロトタイプとして要求水準の多くを満たしている。しかし、被検体の思考回路に一部損傷が見られる。この個体は身体能力の実験データ採取として登録、移送することとなった。以上。報告終わり。